

「指導と評価の年間計画」(シラバス)

教科	科目	学年	単位数	教材名
国語	国語総合	1	4	『国語総合』(教育出版) 『新版三訂 カラー版 新国語便覧』(第一学習社) 『基礎から学ぶ 解析古典文法 三訂版』(桐原書店)

指導目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
評価の観点	a. 関心・意欲・態度(国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。) b. 話す・聞く能力(目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。) c. 書く能力(相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。) d. 読む能力(文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。) e. 知識・理解(伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。) 以上、5観点から評価する。

月	定期考査	単元	教材名	学習内容
4	1学期 中間考査	現代文(評論)	ダイヤモンドと希望 (森岡正博)	具体例から主張につながる文章の構成を理解する。
		現代文(表現)	スピーチをする・意見文を書く	日常生活の中から問題や課題を発見し、それに対する自分の意見や考えを他者に伝える。(校内弁論大会)
5	1学期 期末考査	古文(古文入門)	宇治拾遺物語(児のそら寝)	歴史的仮名遣いや古文の語彙・文法の基本を学ぶとともに、描かれた人間像を理解し、古文の世界に親しむ。
		古文(説話)	今昔物語集(羅城門)	『今昔物語集』の表現の特徴を理解するとともに、古典文法の動詞の活用について理解する。
6		現代文(小説)	羅生門(芥川龍之介)	登場人物の状況を読み取り、心理の変化を理解する。『今昔物語集』との読み比べを行い、相違点から『羅生門』の主題について考察する。
7	2学期 中間考査	漢文(漢文入門)	名言	訓点の動きを理解し、漢文を訓読できるようにする。
		現代文(表現)	読書感想文を書く	読書したことによって自分が受けて影響や本についての考察を的確に表現する。(夏休みの課題)
9		現代文(詩)	サーカス(中原中也)・ わたしが一番きれいだったとき(茨木のり子)	詩に描かれている情景や作者の思いを読み取り、詩歌を創作しようとする態度を身に付ける。
		漢文(故事成語)	借虎威・蛇足	文章の内容を正確に理解し、故事成語の意味を把握する。
10	2学期 期末考査	現代文(評論)	水の東西(山崎正和)	対比の表現に着目し、筆者の言う文化の相違や主張を読み取る。
		古文(随筆)	徒然草(丹波に出雲といふ所あり)	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自分の考え方を深めるとともに、古典文法の形容詞・形容動詞の活用と助動詞について学ぶ。
11		現代文(小説)	ナイン(井上ひさし)	描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み、場面の推移や人物の心理の変化を理解する。
		現代文(評論)	自由の制服(鷲田清一)	筆者のあげる根拠や分析を的確につかみながら理解する。
12	1	古文(物語)	伊勢物語(筒井筒)	登場人物の心理を、状況や行動に即して理解し、歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を学ぶ。また、古典文法の助動詞について理解する。
		古文(日記)	土佐日記(門出・帰京)	情景を正確に理解し、作者の心情を読み取るとともに、古典文法の用言の活用、助動詞について理解する。
1	2	現代文(評論)	白への跳躍(原研哉)	「白」に対する筆者の見方や考え方を具体例を通して正確に読み取る。
		漢文(文章)	雑説	句法を理解し、文章の内容を正確に読み取る。
2		漢文(漢詩)	春望・香炉峰	それぞれの詩の表現している内容・情感を理解する。
		古文(随筆)	枕草子	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自分の考え方を深める。また、白居易の漢詩と読み比べ、中国文学の日本文学への影響を考察する。
3		古文(和歌)	万葉集・古今和歌集・ 新古今和歌集	和歌の響きを味わい、込められた思いを読み取るとともに、時代による違いを理解しようとする。
		現代文(短歌・俳句)	折々のうた(大岡信)	短歌・俳句についての基礎的な知識を身に付け、創作しようとする。